



横浜で学び、
横浜から飛び立つ

All YNU

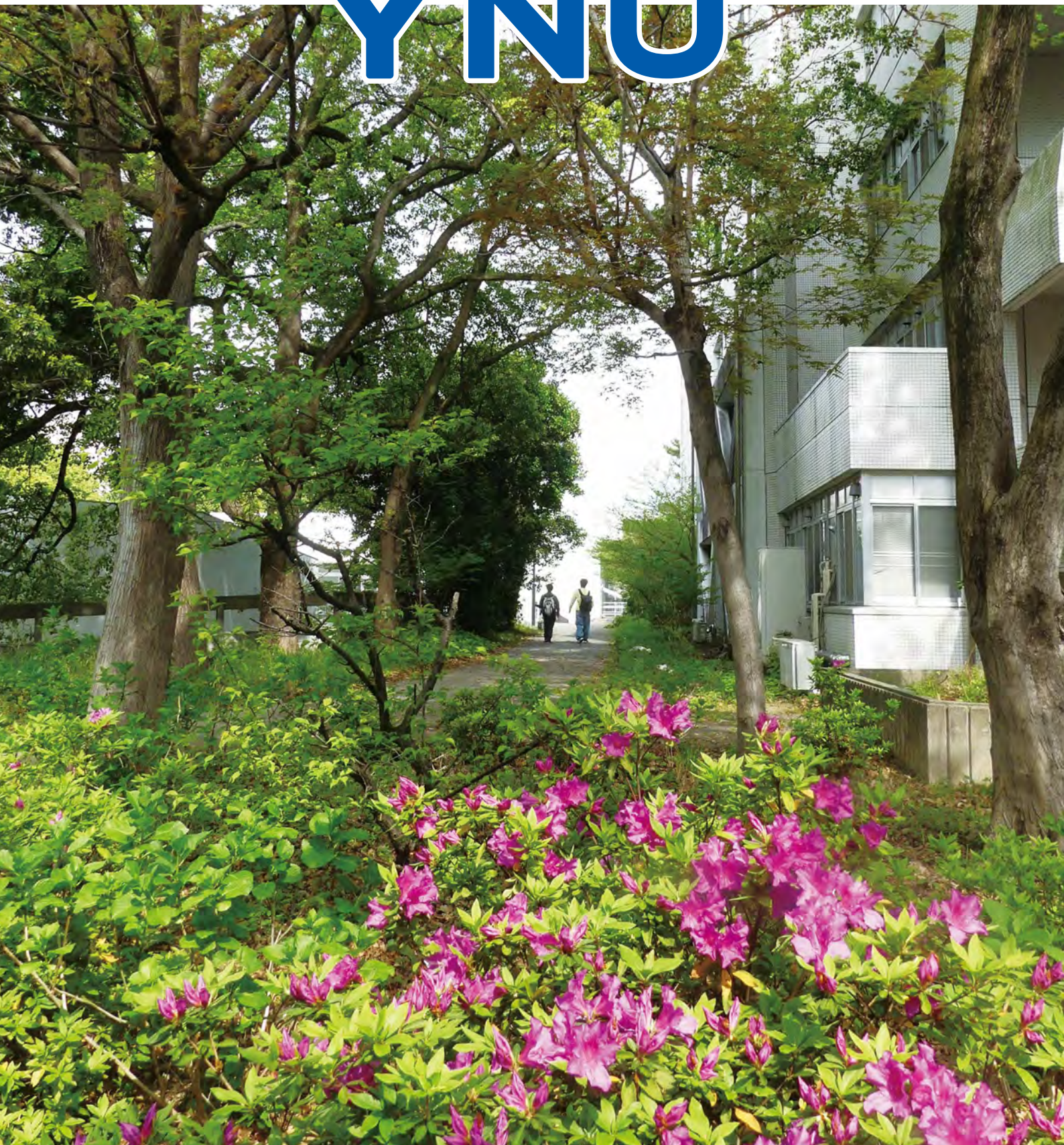
YNU Connect

A community for alumni students, faculty,
staff and friends of
Yokohama National University

校友会会報誌

ALL YNU

vol.12





校友会会長メッセージ

都市型国立大学として、
知を統合し
世界水準の研究大学へ

梅原 出 横浜国立大学 学長／
横浜国立大学校友会 会長

横浜国立大学は、都市型国立大学として、多様な学術知・実践知を結び、社会の課題に応える知の拠点であり続けます。その力は、在学生、卒業生、教職員、地域・産業界の皆様とのつながりの中で育まれます。校友会は、学生と卒業生を結び、知と経験を次世代へ手渡す大切な場です。皆さん一人ひとりの挑戦を支え、本学の未来を共に創ってまいります。



UMEHARA Izuru

1987年富山大学理学部卒業、1989年富山大学大学院理学研究科修士課程修了、1992年筑波大学大学院工学研究科博士課程修了。2000年横浜国立大学工学部助教授、2009年横浜国立大学大学院工学研究院教授、2019年横浜国立大学理事・副学長、2021年横浜国立大学学長に就任。2025年横浜国立大学校友会長に就任。



学生を実社会へとつなぐ真ん中に、
YNU校友会と同窓会があります



YNU モニュメント



名教自然碑



contents

02 校友会会長 メッセージ



04 校友会活動のご紹介



【学生支援】 新入生歓迎会／横浜港ナイトクルーズ／部活動団体表彰／キャリア教育／
経営者が語る これからの企業戦略・イノベーションと若者へのメッセージ／
5学部と校友会共催の講演会／地域と連携した課題解決プロジェクト／
アプリコンテスト (YAC) ／異文化体験プログラム／
卒業生、現役人事担当者による模擬面接会／キャリア・アドバイザーの派遣／
キャリア・サポートルームの紹介

08 YNU卒業生からのメッセージ

10 部活動・サークル紹介

11 校友会からのご報告

12 校友会 INFORMATION／WEB会員登録



横浜国立大学校友会からのお知らせ

2026年11月23日(月・祝)に、横浜国立大学校友会総会の開催を予定しています。会員(学生)の皆さまはもちろん、会員の保護者の皆さまにもご参加いただけます。総会の詳細は、校友会ホームページにてご案内いたします。

また、当日は横浜国立大学のホームカミングデー「横国 Day」も開催予定です。あわせてご参加いただけますので、ぜひお越しください。

「横国 Day」の開催内容につきましては、横浜国立大学ホームページをご確認ください。

☀ 校友会学生幹事会Seagullsの活動 💡

学生の、学生による、学生のための組織

学生の多くは学部やサークルの中ではいろいろな人とかかわっていると思います。しかし学生や大学がさらに成長していくためには、そうした壁を越え、学生が主となって社会人とも積極的に交流をしていく必要があります。そこで「学生の、学生による、学生のための組織」として学生幹事会 Seagulls が 2016 年 3 月に立ち上がりました。Seagulls では、「新入生歓迎会」「卒業生との交流会」の企画・運営を学生主体で行っており、学部を超えた交流と YNU のブランドアップを目指し活動しております。既存企画の改善や新規企画の発案など、YNU をより良くしたいと思う熱い学生たちがアウトプットできる場所が Seagulls にはあります。これを読んだあなたも我々と一緒に YNU を改革しませんか？

学生幹事募集中!!



Seagulls では校友会の活動と一緒にサポートしてくれる学生幹事を募集しています。幹事一同大歓迎ですので、ご連絡お待ちしております。

連絡先 e-mail : koyukai@ynu.ac.jp



学生支援

校友会の活動

横浜国立大学校友会による 学生支援プログラム

新入生歓迎会

2026年4月28日(火)、第一食堂にて「新入生歓迎会」を開催しました。本歓迎会は、学生幹事会が企画・運営するイベントです。当日は先輩学生をゲストスピーカーに迎え、「期末試験」「就職活動」「サークル活動」などについてアドバイスをいただきました。

参加者は新入生のほか、大学関係者および同窓会の方を含め、100名を超えました。美味しい料理やビンゴゲームなどで大いに盛り上がり、学部を越えた仲間との会話も弾んでいました。



横浜港ナイトクルーズ

(校友会・同窓会共催)



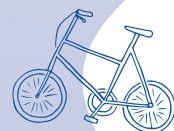
2026年5月14日(木)、「第1回横浜港ナイトクルーズ」を開催しました。当日は新入生、保護者、同窓会関係者など約120名が参加し、風があり多少揺れはありましたが、クルージングを楽しみました。本学卒業生が社長を務める「高久製パン」の美味しい各種パン(食べ放題)と飲み物を手に、校友会事務局長による横浜港の見どころガイドに耳を傾けながら、学生同士やご家族で写真を撮り、横浜港のナイトビューを満喫しました。

部活動団体表彰



2026年5月12日(火)、2025年度に顕著な成績を収めた部活動団体に「活動奨励賞」を校友会長より贈呈しました。校友会では、学生の意欲向上を促し、さらなる競技力・文化活動の発展につなげるとともに、大学全体のブランド価値向上を目指してまいります。

<受賞団体> 陸上競技部



横浜国立大学校友会は、毎年、新入生から卒業間近の学生たちに向けて、学修、研究、就職などさまざまなシーンに寄り添う支援プログラムを準備しています。その一部をご紹介します。

校友会の
学生支援
オールYNUで
社会と学生を
つなぐ

キャリア教育

(横浜経営者の会、同窓会が協力)

キャリア教育、グローバル人材育成、学部横断的講演会を通じて、ALL YNUの力で学生を社会へ、世界へ。

全学年	貴重な体験談等からグローバル世界への対応の基礎を学ぶ	グローバル化と日本人 海外勤務経験者もゲスト講師に、異文化理解とコミュニケーションを学ぶ
	2年次以上	グローバルビジネス実践論 主要業界のグローバルビジネスで活躍したビジネスマンによる実践講義
全学年	トップ経営者による講義	経営者が語る これからの企業戦略・イノベーションと若者へのメッセージ トップ経営者が企業経営について学生に直接語る貴重な機会
全学年	早くから広く社会を知る	5学部と校友会共催の講演会 視野を広げ世界を鳥瞰し、将来の進路や人生を考える参考に



経営者が語る これからの企業戦略・ イノベーションと 若者へのメッセージ

企業経営者が、会社概要、企業内容のPRに加え、やりがいを持って生き生きと働いている社員の紹介を行います。

学生が就職時に業界、企業選定をする良い判断材料となり、就職機会の拡大につながることを目的としています。

2026年度トップ経営者による講義（全15回）

1	コーン・フェリー・ジャパン(株)	特別顧問
2	合同会社 デロイト トーマツ	マネージャー
3	(株)オカムラ	取締役専務執行役員
4	日揮ホールディングス(株)	専務執行役員 CHRO
5	京浜急行電鉄(株)	執行役員新しい価値共創室部長
6	(株)サカタのタネ	常務執行役員
7	(株)アイネット	取締役執行役員
8	日本発条(株)	専務執行役員 産機生産本部長
9	(株)OWL	代表取締役
10	(株)有隣堂	代表取締役社長
11	(株)TKC	取締役 公認会計士 税理士
12	横浜国立大学、校友会	非常勤講師、理事・事務局長
13	(株)荏原製作所	取締役会長
14	コマツソリューション本部	グローバルデジタル戦略企画室 室長
15	元三菱商事	代表取締役副社長 日本銀行審議委員



5 学部と校友会共催の講演会

2025年度は下記のとおり開催しました。

教育学部、経済学部、経営学部、理工学部、都市科学部の各学部と共催で合計5回開催。視野を広げ世界を鳥瞰し将来の進路や人生を考える参考となるよう社会で活躍する方々を講師としてお招きしています。学生は、原則としてどの講演会にも参加することができます。

教育学部	講師：島崎直人氏（神奈川県教職員組合 執行委員長）
経済学部	講師：加島潤氏（慶應義塾大学経済学部 教授）
経営学部	講師：浅野純次氏（石橋湛山記念財団評議員、富丘経済研究会会長、東洋経済新報社元社長）
理工学部	講師：塩沢文朗氏（元内閣府大臣官房審議官(科学技術政策担当)、経済産業省大臣官房審議官(産業技術担当)、現国際環境経済研究所主席研究員、Cognite K.K.エグゼクティブ・アドバイザー ほか）
都市科学部	講師：森山奈美氏（株式会社御祓川 代表取締役社長） 大沢雄城氏（オンデザイン 新潟オフィス代表）

地域と連携した課題解決プロジェクト

副専攻プログラム「地域交流科目」における「地域課題実習」は、学生が地域に飛び込み、課題解決と地域の未来づくりに挑戦するプロジェクトです。

2025年度は34のプロジェクトが活動し、その活動費の一部を校友会が支援しました。



アプリコンテスト (YAC)

アプリコンテスト (YAC) は、校友会が主催し、学生実行委員会が主体となり運営する大学公認のアプリコンテストです。ビジネスプランは一切不要でアプリのみで競います。

2025年度 (第8回) のテーマは「NEXT TREND」、2026年1月24日 (土) 最終審査が行われ、ユニークな英語の発音トレーニングアプリ「Spicle: 理工学部2年 Henco Verwey さん」が優勝しました。

なお、審査員は、本学出身のエンジニア・起業家の皆様にお越し、所属企業から特別賞もご提供いただきました。



異文化体験プログラム

2025年5月23日 (金)、校友会支援による「異文化体験プログラム」として、附属図書館情報ラウンジにて水墨画家をお招きし、「水墨画ワークショップ」を開催しました。

今回、留学生が挑戦した題材は「鮎と笹」。墨を水で薄めて濃淡を表現する方法や、筆先の使い方、柔らかな曲線を描く技法など、細かなポイントについて丁寧に説明を受け、学生たちは真剣な眼差しでその技術に見入っていました。

他にも「風呂敷ワークショップ」「東京一日バスツアー」など多くのプログラムが企画され多くの外国人留学生が参加しました。





例年開催！
オールYNUで
社会と学生を
つなぐ

卒業生、現役人事担当者による 模擬面接会（校友会・同窓会・大学共催）

2026年6月12日（金）、企業等で活躍された卒業生と横浜経営者の会会員企業所属の現役人事担当者による個別模擬面接会を校友会、各同窓会および横浜国立大学の共催で開催しました。

各同窓会から12名、横浜経営者の会から8社の面接官の派遣があり、学生の参加は48名でした。面接官から一人ひとりにフィードバックを行い、学生からも積極的に質問がありました。実践的な面接体験を通じて貴重な学びを得る機会となりました。



キャリア・アドバイザーの派遣

校友会と同窓会は、就活支援のために各業種で採用・営業・企画など経験豊富なOB・OGをキャリア・アドバイザーとして大学に派遣しています。

個別就職相談は、1回45分、1対1で学生の相談にのり、年間を通してさまざまなアドバイスや面接指導、エントリーシートの添削を行っています。

昨今の就職活動における面接は1次オンライン、最終対面など両方を行うことが主流となっていることから、WEBと対面の両方のハイブリッド方式にて相談を行っています。



まずは キャリア・
サポートルームへ
お越しください！

就職サポート内容（上記の他に）

- 就職支援行事の開催
- 先輩方の進路状況の閲覧
- 学外就職イベント情報の入手
- キャリア・サポートルーム WEB サイト、LMS、オンライン掲示板、Xでの情報発信

学生センター3階
（キャンパス内中央に位置）



キャリア・ サポートルームの紹介

きめ細やかなキャリア・就職支援

キャリア・サポートルームでは、会社案内、求人票、会社四季報など就職に関する刊行物、日本経済新聞などを取りそろえています。また、インターンシップ情報、OB・OG名簿の閲覧、公務員関係資料なども閲覧できます。さらに、キャリア・アドバイザーによる就職相談（予約制）も行っていますので、就職活動で悩んでいることがあったら、気軽にお立ち寄りください。



X (旧 Twitter) でも
情報発信
しています





久世大輔さん('24 理工学部卒)
株式会社ソニー・インタラクティブ
エンタテインメント

限界突破 # 成長

限界をつくらない。

「自分にはここまでしかできない」「自分はこの程度の人間だ」と、自ら可能性に線を引いてしまうことがありました。しかし、弟の高校の入学式で校長先生が話された「限界をつくらない」という言葉が、私の考え方を大きく変えるきっかけとなりました。

研究室に所属し、研究に没頭する中で、その言葉の意味を実感するようになりました。最初は思うような成果が出ず、「学会で発表できれば十分」と考えていましたが、指導教員や研究室の皆さんの支えを受けながら研究を続けた結果、国際誌への論文投稿や展示会への出展、国内外で特許出願など、それまで想像もしなかった経験をすることができました。

この経験を通して、自分で限界を決めつけなければ、人は想像以上に成長できることを学びました。もし今、「自分には無理だ」と可能性に線を引いている後輩がいるなら、大学生活の中で挑戦を楽しみ、その線を少しでも越えてほしいと思います。

KUSE Daisuke

理工学部 2024 年卒、理工学府機械・材料・海洋系専攻 2026 年修了、ソニー・インタラクティブエンタテインメントに入社後、現職。



challenge # alumni

YNU卒業生からのメッセージ

日本全国・世界各地で活躍する卒業生から、
大学時代の思い出と後輩へのメッセージをお届けします。

“無駄”こそ至高の宝物

大学生活で一番良かったことは、“無駄”を存分に楽しめたことです。学生時代は、人生で何をしたいのか分からない中、「面白そう!」という直感に従ってものがきました。

学部では「計量政治学 × 映像制作・分析」、大学院では「教育社会学 × 計量ミクロ経済学」という組み合わせで専攻しました。また、ロシア哲学、フランス社会学、漢文、日本近世史等のゼミに加えて、スキューバダイビング部、ジャズ研究会、留学生との交流団体、まちづくり団体にも参加しました。「お前は無駄しかない」と言われたこともありましたが、この変な組み合わせの経験全てが、国の意思決定に関わる仕事で一番大切な「多角的な視点からものを見る力」と「現場に対する想像力」の源となっています。

AI が完璧に見えるロジックをつくる今だからこそ、五感をフルに働かせて、「人間にとっての幸せとは何か」を考えた時間は、至高の宝物です。

HIROSE Aki

都市科学部都市社会共生学科 2024 年卒、先進実践学環 2026 年修了。
三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社、シンクタンク部門の研究員。



廣瀬亜紀さん('24 都市科学部卒)

三菱UFJリサーチ&コンサルティング
株式会社

無駄を楽しむ # 幸せ

人生経営のための投資戦略



笠木智広さん('10 経営学部卒)

Rakuten Europe S.à r.l.

経営 # 投資

経営学部で財務会計を専攻し、学問はもちろん、留学生のチューター、教職課程、そして自ら創設した社会人バスケサークルの運営など、挑戦を続けた大学生活でした。

社会に出るとライフステージの変化に伴い制約は増えます。今皆さんが享受する「自分のために使える時間」は、人生における最も貴重な「投資の源泉」です。

私の場合、大学で培った「会計」というビジネス言語が、複雑な事象を数字で解き明かす力となり、今のキャリアを支える強固な資産となりました。

皆さんが今抱く好奇心や、学生時代に積み上げる一見つながりのない経験は、将来の潜在的な道筋となり、キャリアやプライベートで思わぬ形で表れてきます。過去の常識が将来も通用する保証はありません。誰かの模倣や既存のルールに縛られず、ぜひ自分らしい人生を力強く経営してってください。

KASAGI Tomohiro

公認会計士。経営学部卒業後、MBA取得。PwC あらた監査法人を経て楽天グループへ。現在はルクセンブルクの地域統括会社にて財務責任者。

今でも大切な大学時代の思い出

大学時代の思い出は、どれも私にとってかけがえのないものです。入学当初は新型コロナウイルスの影響で対面での交流が少なく、初めての一人暮らしも重なって、孤独を感じることが多くありました。友人づくりにも苦労しましたが、峰沢国際交流会館での寮生活やスキューバダイビング部での活動を通して、多くの友人と出会うことができました。社会人となった今は離れて暮らす友人もいますが、変わらず交流が続いています。

また、大学での学びは自主性が求められ、高校までとの違いに戸惑うこともありました。しかし、自ら考え、選択し、主体的に行動する力を身に付けられたことは、社会人になった今も大きな支えとなっています。

後輩の皆さんへ。自分の将来や人生について悩むこともあると思いますが、社会人として過ごす時間の方がずっと長いものです。ぜひ一日一日を大切に、後悔のない大学生活を送ってください。大学時代の経験は、これからの人生を支える大きな力になるはずです。



内藤彩月さん('24 経済学部卒)

大同特殊鋼株式会社

主体的 # 人生

NAITOH Satsuki

2024 年経済学部卒業。その後大同特殊鋼株式会社の工場経理として、収益管理に携わっています。



志賀花菜さん('26 教育学部卒)

新潟県内小学校 教諭

仲間 # 再挑戦

仲間とともに高め合える環境

1 年生の 4 月、私は長く続けてきた陸上競技の選手をやめ、マネージャーとして入部しました。選手を支えることには大きなやりがいと責任があり、充実した日々を送っていました。しかし半年後、再び選手として走る道を選びました。それは、横国陸上部という恵まれた環境で、仲間とともに目標へ挑戦し、高め合える時間のかけがえのなさを、マネージャーという立場から改めて実感したからです。

そして、そのような環境は部活動だけではありませんでした。授業でも、異なる経験や価値観を持つ仲間と対話を重ね、ときには意見をぶつけ合いながら、お互いを認め合って学ぶことができました。一人ひとりの目標は違っても、同じ方向を向いて高め合える仲間に出会えたことが、大学時代の一番の宝物です。ぜひ多くの人と出会い、自分らしく挑戦しながら、実りある大学生活を送ってください。

SHIGA Hana

教育学部 2026 年卒、現在新潟県内の小学校で体育専科をしています。

部活動・サークル紹介

SPORTS & CULTURE

将棋サークル若葉会

https://x.com/shogi_YNU?s=20



初心者歓迎！ 81マスの奥深い世界へ

将棋サークル若葉会は、棋力向上と部員の交流を目的に、日々活動に励んでいます。部員は30名ほどで、初心者から全国優勝経験者まで、幅広い棋力帯の人が所属しています。

昨年度は、春と秋に行われた団体戦でそれぞれ4位、5位という成績を残し、関東大学リーグA級への残留を果たすことができました。さらに、関東秋季個人戦、学生将棋選手権で優勝するなど、個人戦でも多くの結果を残すことができました。

将棋の面白さは、9×9の盤上に無限の世界が広がっていることです。たった8種類、20枚の駒を交互に動かすというシンプルなルールでありながら、現代のAIにも解明できない奥深さを持ち合わせています。

興味のある方は、ぜひ活動の見学にお越しください！



上：部員の集合写真
右：対戦の様子



上：部員の集合写真
下2点：競技の様子



スキー部

<https://ynuskiteam.hatenablog.jp/>



アルペンスキー ～0.01秒を削り取れ！～

私たちは、この熱いアルペンスキーを舞台に、それぞれの限界へ挑むチームです！

アルペンスキーとは、斜面に設置された旗門を正確に通る抜けながら、圧倒的なスピードで雪山を滑り降り、コンマ一秒のタイムを競うダイナミックなスポーツです。

部員の多くは大学から始めた未経験者ですが、手厚い指導で誰もが確実にステップアップできます。一方で、基礎スキーの経験者が「タイムを競う競技に挑戦したい」と入部するケースも多く、全員が主役になれる環境です！

夏は陸上トレーニングで力を蓄え、冬は白銀のグレンデへ！「新しいことに挑戦したい」「最高の仲間と最高の冬を過ごしたい」という方は、ぜひ一緒に風を切りましょう！

スポーツ支援プロジェクト

スポーツ関連設備の整備

- ・ 段違い平行棒等の更新
- ・ 南地区運動場管理棟製氷機設置
- ・ 体育サークル棟製氷機設置



校友会からのご報告

令和7年度活動・決算報告

正味財産増減計算書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

令和7年度事業報告および決算関係書類については、令和8年5月19日(火)に校友会監事4名による監査で、「適切である」との報告を受け、同年5月28日(木)に開催された理事会および評議員会において承認決議されました。令和7年度の主な活動は下記の通りです。

1. 入学時間関連事業（新入生向け）

(1) 新入生入会記念品

令和7年度4月入学の新規入会者に、入会記念として、校友会ロゴ入り特製バンダーを作成し、会員証交付時に配布。

(2) 新入生交流会（学生幹事会）

学生幹事会が主体となり10月30日(木)に第1食堂にて開催。

(3) 横浜港ナイトクルーズ（2回開催）

・5月15日(木)に第1回を開催、
新入生・保護者126名、教職員、各同窓会関係者16名が参加。
・10月22日(水)に第2回を開催、
新入生・保護者133名、教職員、各同窓会関係者19名が参加。

(4) 学事暦カレンダーの作成

学事暦カレンダー6,100部作成し、新入生および学部学生に送付。

2. 広報活動事業

(1) 校友会会報誌11号の作成

校友会会報誌「ALL YNU」第11号を15,000部作成し、卒業生、在校生、各同窓会、教職員、校友会関係者等に送付。

3. 学生活動の支援事業

3-1 学生活動事業

(1) スポーツ支援プロジェクト

①令和6年度に顕著な成績を収め課外活動表彰を受けた5団体(※)に副賞(活動奨励費)100,000円を贈呈。
(※)少林寺拳法部、陸上競技部、横浜AEROSPACE、硬式野球部、オリエンタール部。
②スポーツ関連施設整備
段違い平行棒等の更新、南地区運動場管理棟製氷機新設。

(2) 大学祭（常盤祭）

大学祭実行委員会に対し大学祭(常盤祭)開催経費等130,000円を支援。

(3) 障がい学生修学支援事業

学会参加、研究発表および調査研究活動に際し、有償の介助等が必要な障がい学生を支援。

3-2 国際交流関係事業

(1) 海外留学促進事業

IELTS対策講座開催経費を支援。

(2) 異文化体験プログラム

水墨画教室、歌舞伎鑑賞会、雅楽鑑賞会、東京1日バスツアー、風呂敷ワークショップ等の開催経費を支援。

(3) 日本語スピーチ大会

日本語スピーチ大会の開催経費を支援。

(4) 海外教育交流活動支援事業

YOKOHAMA-SXIPプログラムにおける派遣学生への修学支援、協定校から受入れの学生・教員との交流会、カルチャーツアー等の実施経費を支援。

3-3 キャリア教育関係事業

(1) キャリア教育「グローバルビジネス実践論」（ビジネス中心）

海外駐在経験者を講師としたグローバルに活躍できる人材養成を狙いとした全学部2年生以上対象の専門科目。講師謝金・コーディネーター謝金の支援。

(2) キャリア教育「グローバル化と日本人」（異文化中心）

異文化理解とコミュニケーション力を養成を狙いとした全学部対象の教養科目。講師謝金等を支援。

3-4 地域課題実習活動支援事業

(1) 学生による地域と連携した課題解決プロジェクト支援

学生による地域と連携した課題解決34プロジェクトに総額90万円を支援。

科 目	当年度(2025)	前年度(2024)	増 減
【収入の部】			
1. 会費収入			
・新入会員 会費収入	28,940,000	30,360,000	△ 1,420,000
2. 雑収入			
・寄附収入	0	0	0
・受取利息収入	78,017	26,175	51,842
・その他雑収入	164,306	36,000	128,306
雑収入計	242,323	62,175	180,148
収入合計 (A)	29,182,323	30,422,175	△ 1,239,852
【費用の部】			
1. 事業費			
・入学時間関連事業	3,319,758	3,621,779	△ 302,021
・広報活動事業	1,999,499	2,225,419	△ 225,920
・学生活動支援事業	6,812,086	7,203,498	△ 391,412
・全会員対象事業	1,131,559	2,996,269	△ 1,864,710
・大学支援事業	10,480,782	11,135,299	△ 654,517
事業費計	23,743,684	27,182,264	△ 3,438,580
2. 管理費			
・事務局諸経費	1,146,789	1,697,203	△ 550,414
・会員管理費	937,068	868,076	68,992
・事務局人件費	5,978,171	5,692,683	285,488
管理費計	8,062,028	8,257,962	△ 195,934
3. 予備費			
・予備費計	0	70,201	△ 70,201
費用合計 (B)	31,805,712	35,510,427	△ 3,704,715
収支差額 (A) - (B) = (C)	△ 2,623,389	△ 5,088,252	2,464,863
期 首 残 高 (D)	39,987,598	45,075,850	
期 末 残 高 (C) + (D)	37,364,209	39,987,598	

3-5 その他の学生活動支援事業

(1) 5学部との共催講演会

5学部と校友会が共催し、下記の通り開催。講師謝金、講演録作成経費等を支援。

- ・教育学部・・・島崎直人氏（神奈川県教職員組合 執行委員長）
- ・経済学部・・・加島潤氏（慶應義塾大学経済学部 教授）
- ・経営学部・・・浅野純次氏（石橋湛山記念財団評議員、富丘経済研究会会長、東洋経済新報社元社長）
- ・理工学部・・・塩沢文朗氏（元 内閣府大臣官房審議官(科学技術政策担当)、
経済産業省大臣官房審議官(産業技術担当)、
現在 国際環境経済研究所主席研究員、
COGNITE K.K. エグゼクティブ・アドバイザー ほか)
- ・都市科学部・・・森山奈美氏（株式会社御蔵川 代表取締役社長）、
大沢雄城氏（オンデザイン 新潟オフィス代表）

(2) 「YNU横浜経営者の会」による模擬面接会

大学、校友会共催で、YNU横浜経営者の会参加企業による対面による集団模擬面接会を開催。

(3) 「YNU横浜経営者の会」連携講義

秋学期にYNU横浜経営者の会構成員を講師とする連携講義を開催。講師謝金等を支援。

(4) アプリコンテスト実施経費

校友会が主催し学生実行委員会が主体で運営。最終審査を2026年1月24日(土)開催。優勝賞金を支援。

4. 全会員対象事業

横国Day事業

大学が主催、校友会共催で11月22日(土)に開催。開催経費等を支援。

5. 大学支援事業

○ YNU横浜経営者の会

神奈川県を中心に経営基盤を持つ企業経営者とYNU学長、校友会長等による懇談会の開催経費を支援。11月11日(火)開催。

○ 横浜国立大学開学75周年記念募金への寄附

横浜国立大学開学75周年記念募金事業に対し1,000万円を寄附。

横浜国立大学 校友会ホームページ

▶ <https://koyukai.ynu.ac.jp>

横浜国立大学校友会では、会員登録の有無に関わらず、会員の皆さま方へ校友会の各種活動、ご案内をお知らせするためにホームページを開設しています。総会・理事会・評議員会の議事掲載をはじめイベント案内なども行っておりますので、上記アドレスをぜひご覧ください。



今後発行する本会報についてもPDFで掲載予定

Facebookページ

▶ <https://www.facebook.com/ynu.connect>



横浜国立大学校友会では、Facebook を開設しています。校友会のイベント情報、校友会の活動記録、学生生活の様子などを投稿しています。横浜国立大学の学生から保護者の方々、卒業生や教職員の方々など、多くの方に御覧いただきたく、ページのいいね！をどうぞよろしくお願いします。



横浜国立大学校友会 会員サイト登録のお願い

横浜国立大学校友会では、会員の方々に会員システムへのご登録をお勧めしています。ご登録いただくことで、会員間での会員検索・連絡、校友会からの各種イベントの案内を受け取ることが可能となります。これから横浜国立大学校友会、ひいては横浜国立大学を盛り上げていくためにも、在学生、卒業生の皆さまのご登録をお待ちしています。



〈会員サイトへのアクセス方法〉

校友会ホームページの
グローバルメニュー「会員サイト」
→右メニュー「サイトへのリンク」をクリック

▶ <https://koyukai.ynu.jp>



※既に会費をお支払いになられている会員（新1年生）につきましては、校友会事務局で登録を済ませております。会費お支払いの際、記載いただいたメールアドレスにID・パスワードが届いていない新入生会員の方については、お手数ですが、下記校友会事務局まで至急お問い合わせください。また、登録内容に変更が生じた場合、随時会員サイトにログインいただき、登録内容の修正を行ってください。

横浜国立大学校友会 会報 ALL YNU 第12号 2026年8月発行

- ・本誌の記事・写真等の無断転載を禁じます。
- ・横浜国立大学校友会や本会報についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

編集・発行 横浜国立大学校友会
連絡先 横浜国立大学校友会事務局
TEL : 045-339-3177
e-mail : koyukai@ynu.ac.jp

表紙写真：
教育学部第一研究棟付近

